

個人情報に関する共同事業

個人情報保護法においては、個人情報を第三者に提供する場合、原則として本人の同意が必要となります。ただし、①委託先への提供、②合併等に伴う提供、③グループによる共同利用—については、法律上、第三者提供に当たらないこととなっています。

大京健康保険組合（以下「当組合」という。）では、高額な医療費が発生した場合に、健康保険組合連合会（以下「健保連」という。）が実施する高額医療交付金交付事業（以下「高額医療事業」という。）から医療費の助成を受けるため、診療報酬明細書データを共同利用しております。また、母体企業の大京ユニット各社と共同で健康診査事業を実施しております。

したが、法律で求められている①共同利用する旨、②共同利用する個人データ項目、③共同利用する者の範囲、④共同利用する者の利用目的、⑤個人データ管理責任者名もしくは名称—について、次のように公表いたします。

1. 「高額医療給付に関する交付金交付事業」

健康保険組合と健保連では、健康保険法附則第2条に基づく事業として、組合が高額な医療費が発生した場合に、その費用の一部を健保連から交付する事業を実施しています。その事業の申請のために、①診療報酬明細書（調剤報酬明細書を含む。以下「レセプト」という。）については、電子レセプトのCSV情報、もしくは紙レセプトのコピー、②当該レセプト患者氏名、性別、本人家族別、入院外来別、診療年月、レセプト請求金額などを記録（記載）した「交付金交付申請総括明細データ」、もしくは「交付金交付申請総括明細書」を健保連・交付金交付事業グループ・高額医療担当に提出します。この交付を受けることによって、当組合の高額医療費の支出が軽減されることとなります。

○共同利用する個人データ項目について

前項の「交付金交付申請総括明細データ」もしくは「交付金交付申請総括明細書」の記載項目のほか、レセプト記載データの全ての項目

○レセプトデータを共同利用する者の範囲について

- ・大京健康保険組合 高額医療交付金交付事業担当者、事務長、常務理事
- ・健康保険組合連合会 交付金交付事業グループ・高額医療担当職員
- ・業務委託先 公益財団法人日本生産性本部 ICT・ヘルスケア推進部及び協力会社

○レセプトデータを共同利用する者の利用目的について

当組合においては、高額医療事業の申請を行うことによって、医療費の一部の交付を受けるためにレセプトデータを利用します。

健保連・交付金交付事業グループ・高額医療担当においては、全組合からの申請を受理するため、当該組合からの申請が間違いないかをチェックし、適正な交付を行うために利用します。また、特に高額である1月1千万円以上のレセプトについては、個人情報を除いた上で、金額、主病名などについて公表することによって、医療費の高額化傾向を訴えていく材料とします。

○レセプトデータ等の管理責任者の名称及び住所並びに法人の代表者名

大京健康保険組合 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-19-18

理事長 落合英治

管理責任者 常務理事

健康保険組合連合会 東京都港区南青山1-24-4

会長 宮永俊一

管理責任者 組合サポート部 部長

2. 「当組合と母体企業の大京ユニット各社が共同で実施する健康診査事業」

当組合では、当組合加入者が所属する大京ユニット各社との間で健康管理に関する業務委託契約を締結し、当組合及び契約先検査機関が定期健康診断、人間ドックの実施と検査結果のとりまとめ、労働安全衛生法に基づく「健康診断結果報告書」の作成支援等を行う共同事業を実施しています。

○共同利用する健診データ項目について

① 定期健康診断（当年度末現在、満年齢が35歳を除く40歳未満の被保険者）

1	身体測定	身長、体重、BMI、腹囲
2	視覚・聴覚	視力、聴力（機械）
3	問診・医療診察	自覚症状・他覚症状の有無、喫煙歴、服薬歴、既往歴等
4	血液測定	
5	貧血・感染症検査	赤血球、血色素量、MCV、ヘマトクリット、血小板、白血球
6	胸部X線	
7	肝機能	GOT、GPT、 γ -GTP
8	腎機能	BUN、CRE、尿酸
9	糖代謝	空腹時血糖、HbA1c
10	脂質	総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール LDLコレステロール
11	尿検査	尿糖、尿たんぱく、尿潜血

医療機関によって一部実施項目が異なる場合があります

② 人間ドック（当年度末現在、満年齢が35歳被保険者と40歳以上の被保険者及び被扶養者配偶者に限る）

1	身体計測	身長、体重、BMI
2	心電図	
3	視覚・聴覚	視力、聴力（機械）、眼底検査、眼圧検査
4	問診・医療診察	自覚症状・他覚症状の有無、喫煙歴、服薬歴、既往歴、 業務歴の調査
5	血圧測定	
6	貧血	赤血球、血色素量、MCV、ヘマトクリット、 血小板数、白血球
7	胸部X線	
8	胃部X線または胃部 内視鏡	
9	肝機能	GOT、GPT、 γ -GTP、A/G、アルブミン、 コリンエステラーゼ、総ビリルビン
10	腎機能	CRE、尿酸、直接ビリルビン、eGFR、ALP
11	糖代謝	空腹時血糖、HbA1c
12	脂質	総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール、 総蛋白、LDLコレステロール
13	尿、便検査	尿糖、尿蛋白、尿潜血反応、便潜血反応
14	腹部エコー	
15	免疫学	CRP、血液型（ABO）（Rh）、梅毒血清反応・HBs 抗原・HCV抗体※

※梅毒血清反応、HBs抗原・HCV抗体の検査はプライバシー配慮のため、
受診しないことも可能です。

※医療機関によって一部実施項目が異なる場合があります。

※上記基本項目だけでなく、オプション検査も含まれます。

○健診データを取りまとめ共同実施する者の範囲について

- ・大京ユニット各社（株式会社大京、株式会社大京アステージ、株式会社大京穴吹不動産、株式会社大京穴吹建設、株式会社秀建、オリックス・ファシリティーズ株式会社）
- ・大京健康保険組合
- ・データ集計委託会社 医療法人社団こころとからだの元気プラザ
東京都千代田区飯田橋 3-6-5 （委託会社変更時はその都度公表）

○健診データを取りまとめ共同実施する利用目的について

大京ユニット各社の人事担当部署は、労働安全衛生法の目的に沿って、職場における労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進します。

具体的な健診データの利用目的は、各事業所における産業医、看護師等による健康相談、健康指導の実施です。大京健康保険組合は大京ユニット各社から委託を受け、健診の実施、とりまとめ、報告を行うとともに、健診結果のフォロー、健康相談、健康指導を実施し、被保険者の健康保持、増進に努めておりますので、具体的な健診データ利用としては、当保険組合におけるデータ保存、産業医、看護師等による健康相談、健康指導の実施が挙げられます。

○健診データの管理責任者の名称及び住所並びに法人の代表者名

大京健康保険組合（東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-19-18）

代 表 者：理事長 落合英治

管理責任者：常務理事

大京ユニット各社（「共同実施する者の範囲」に記載の各社の本社所在地）

代 表 者：対象各社の代表取締役社長

管理責任者：対象各社の人事部門担当部署長